

年  組  番 名前

**教材 1-J-(1)の解答**

**古代から中世までの対外関係**

次の【略年表】の(ア)～(ケ)にあてはまる中国や朝鮮の国名を書きなさい。

**【略年表】**

世紀	できごと
1	倭 <small>わ</small> の奴国 <small>なこく</small> の王が(ア)に使いを送る
2	
3	邪馬台国 <small>やまたいこく</small> の卑弥呼 <small>ひみこ</small> が(イ)に使いを送る
4	倭 <small>わ</small> が帯方郡 <small>たいほうぐん</small> に出兵し、高句麗 <small>こうくり</small> と戦う
5	倭王武 <small>わ</small> が中国の南朝に使いを送る
6	百済 <small>くだら</small> から仏像・経典がおくられる
7	小野妹子 <small>おののいもこ</small> を(ウ)に送る・・・遣隋使 <small>けんぜいし</small> 犬上御田 <small>いぬがみのみ</small> 鍬 <small>たすき</small> を(エ)に送る・・・遣唐使 <small>けんとうし</small> 白村江 <small>はくすきのえ</small> の戦いで、唐と(オ)の連合軍に敗れる
8	
9	遣唐使 <small>けんとうし</small> が廃止される
10	
11	
12	平清盛 <small>たいらのきよもり</small> が(カ)と貿易を行う
13	(キ)と(ク)の軍が博多 <small>はかた</small> に襲来 <small>しゅうらい</small> する・・・元寇 <small>げんこう</small>
14	
15	足利義満 <small>あしかがよしみつ</small> が(ケ)と勘合貿易 <small>かんごう</small> を行う

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
後漢 <small>ごかん</small>	魏 <small>ぎ</small>	隋	唐	新羅 <small>しらぎ</small>

(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)
宋 <small>そう</small>	元	高麗 <small>こうらい</small>	明 <small>みん</small>

[ (キ) と (ク) は順不同可 ]

年  組  番 名前

**教材 1-J-(2)の解答 古代から中世までの対外関係**

次の【略年表】の(ア)～(セ)に、国名や時代名を記入しましょう。

**【略年表】**

中国	朝鮮	日本のできごと	世紀	時代
(キ)	高句麗	57 倭 <small>わ</small> の奴国 <small>なこく</small> の王 <small>ごかん</small> が後漢 <small>ごかん</small> に使いを送る	1	(ア)
			2	
		239 邪馬台国 <small>やまたいこく</small> の卑弥呼 <small>ひみこ</small> が魏 <small>ごき</small> に使いを送る	3	
		(ク) 呉蜀 晋 南北朝	新羅	391 倭 <small>わ</small> が帯方郡 <small>たいほうぐん</small> に出兵し、高句麗 <small>こうくり</small> と戦う
478 倭王 <small>ふ</small> 武 <small>ぶ</small> が中国の南朝 <small>なんてう</small> に使いを送る	5			
(ケ)	百濟	593 聖徳太子 <small>しょうとくたいし</small> が摂政 <small>せつしやう</small> となる	6	(イ)
		607 小野妹子 <small>おののいもこ</small> を隋 <small>ずい</small> に送る	7	
(コ)	新羅	630 遣唐使 <small>けんとうし</small> が始まる		
		645 大化 <small>たいか</small> の改新 <small>かいはん</small> が始まる		
		701 大宝律令 <small>たいほうりつりやう</small> を定める	(ウ)	
		710 都 <small>みやこ</small> を平城京 <small>へいじやうきやう</small> (奈良)に移す		
		752 東大寺大仏完成		
五代	新羅	794 都 <small>みやこ</small> を平安京 <small>へいあんきやう</small> (京都)に移す	9	
		894 遣唐使 <small>けんとうし</small> が廃止される		
宋 (北宋)	(ス)	935 平将門 <small>たいらのまさかど</small> の乱 <small>らん</small> がおこる	10	(エ)
		939 藤原純友 <small>ふじわらのすみとも</small> の乱 <small>らん</small> がおこる		
		1016 藤原道長 <small>ふじわらのみちなが</small> が摂政 <small>せつしやう</small> となる	11	
		1019 藤原頼通 <small>ふじわらのよりみち</small> が摂政 <small>せつしやう</small> となる		
金 南宋	(ス)	1086 院政 <small>いんせい</small> が始まる	12	
		1159 平治 <small>へいじ</small> の乱 <small>らん</small> がおこる		
		1167 平清盛 <small>たいらのきよもり</small> が太政大臣 <small>だいじやうだいじん</small> となる		
モンゴル	(セ)	1192 源頼朝 <small>みなもとのよりとも</small> が征夷大将軍 <small>せいいたいしやうぐん</small> となる	13	(オ)
		1274 文永 <small>ぶんえい</small> の役 <small>やく</small> がおこる		
(サ)	(セ)	1281 弘安 <small>こうあん</small> の役 <small>やく</small> がおこる ] 元寇 <small>げんこう</small>	14	
		1334 建武 <small>けんむ</small> の新政 <small>しんせい</small> が始まる		
(シ)	(セ)	1338 足利尊氏 <small>あしかがたかうじ</small> が征夷大将軍 <small>せいいたいしやうぐん</small> となる	15	(カ)
		1392 南北朝 <small>なんぽうてう</small> が合体 <small>ごうたい</small> する		
		1404 足利義満 <small>あしのみつ</small> が明 <small>みん</small> と勘合貿易 <small>かんごう</small> を行う		
		1428 正長 <small>しょうちやう</small> の土一揆 <small>つちいつき</small> がおこる		
		1467 応仁 <small>おうにん</small> の乱 <small>らん</small> がおこる		

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)
<small>やよい</small> 弥生	<small>あすか</small> 飛鳥	<small>なら</small> 奈良	<small>へいあん</small> 平安	<small>かまくら</small> 鎌倉

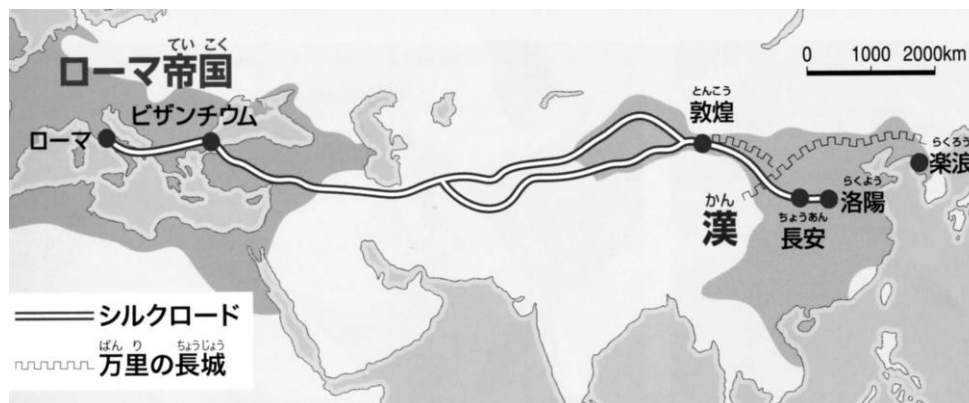
(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)	(コ)
<small>むろまち</small> 室町	漢(後漢)	魏	隋	唐

(サ)	(シ)	(ス)	(セ)
元	明	<small>こうらい</small> 高麗	<small>ちょうせん</small> 朝鮮

古代の日本は中国や朝鮮半島の影響を強く受けていました。それぞれの時代がどのような影響を与えていたかを考えることは、時代の様子を知ることにつながります。

## 教材 1-J-(3)の解答 外国との関わり

- (1) 次の図は、2世紀ごろの世界の様子です。ここにはヨーロッパ（ローマ帝国）と中国を結ぶ交通路が描かれていますが、中国からローマに運ばれたもの、インドから中国に伝わったものの組み合わせで正しいものを次の①～④の中から1つ選び、その番号を答えなさい。



	中国からローマに運ばれたもの	インドから中国に伝わったもの
①	鉄	仏教
②	絹	イスラム教
③	鉄	イスラム教
④	絹	仏教

④

- (2) 8世紀の日本では、その頃作られた「正倉院」という倉に、(1)の地図で示されたシルクロードによって中国（唐）にもたらされたインドや西アジアなどの楽器やガラス製品なども納められています。また、この「正倉院」には当時の天皇が使用していた道具なども納められています。この時の天皇の名前を書きなさい。

聖武（しょうむ）  
天皇

日本の出来事を学習する際は、外国との関わりをとおしてとらえ、日本にどのような影響があるかを考えましょう。